

「読書の魅力を伝える活動推進研修会（鹿児島市）」

～ 鹿児島支部 ～

8月22日（木）に、鹿児島市のセンテラス天文館にて「令和6年度 読書の魅力を伝える活動推進研修会」が開催されました。この研修会は、子供から大人まで幅広い年代の読書活動の推進を目指すことを目的としたものです。

はじめに鹿児島国際大学教授の千々岩弘一先生による「変容し続ける社会を踏まえた『読書環境づくり』の重要性」というテーマでご講演いただきました。変容し続ける社会への現状認識と読書環境づくりに係わる課題や乳幼児期や学校教育における読書環境づくりの要件等が語られ、改めて読書環境づくりの重要性を考える90分となりました。

その後、鹿児島市立図書館ボランティアグループ「りとるコアラ」（鹿児島市）と天文館図書館（鹿児島市）の実践事例発表がありました。また、4つのワークショップでは、読み聞かせ（日置市）、アニメーション（日置市）、簡単制作（いちき串木野市）、ビブリオバトル（鹿児島市）が行われました。

当日は、168人が参加し「読書についていろいろな角度から学ぶことができ大変勉強になった」「どの団体も、講師の方も、読書活動の推進に様々な視点から活動されていて大変参考になりました」等の感想が寄せられました。



【講演の様子】



【簡単制作（いちき串木野市）の様子】



【読み聞かせ（日置市）の様子】



【ビブリオバトル（鹿児島市）の様子】